

## CLASSIC

広大な田園風景が美しい、自然豊かな北区。

お米の成長とともに変わる田んぼの風景に、季節の移り変わりを感じる方も多いのではないでしょうか。 そんな稲穂の成長と共に、季節ごとに上質な音楽を気軽に身近に聴いていただきたいという思いから、 「稲穂クラシック」を立ち上げました。

第1弾は爽やかな風が早苗をやわらかく揺らす5月、一面新緑の田園が広がる北区の風景を鮮やかに映し出すような、 新しい春のクラシックコンサートをお届けします。

### 

新潟を離れて約20年。年々、故郷がある事へのありがたみを感 じています。夏は青々と、秋は黄金色に輝く田園風景。それと冬 の日本海は私の大好きな景色です。今回は春や田園風景を イメージしてプログラムを組んでみました。

春の定番曲、ベートーヴェンのスプリングソナタ。加藤昌則さん の「Breezing air」や貴志康一さんの「花見」など、あまり耳にす る機会が少ない曲もトークを交えながら楽しくお贈りできればと 思います。皆さま是非お越しください!



# 奥村愛(ヴァイオリン)

7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで 学ぶ。第68回日本音楽コンクール第2位など受賞多数。国内の主要オーケ ストラとの共演を重ねる一方、プラハ・フィルなど海外オーケストラとの共演も 多い。また富士山河口湖音楽祭には毎年出演を続けている。02年「愛のあ いさつ」でCDデビュー。一児の母としての経験を生かし、自らのプロデュー スによる親子向け公演を数多く手がけ、各地で絶賛されている。桐朋学園 芸術短期大学非常勤講師。佐藤製薬「エクセルーラ」イメージキャラクター。 ホームページ http://aiokumura.jp/

公式Facebookページ https://www.facebook.com/aiokumuraofficial

#### ······加藤昌則からメッセージ

それぞれに事情は違っても、作曲家は都会の喧騒を離れ、作曲 に専念する時間を作りました。ベートーヴェンはそこで田園交響 曲を、マーラーはいくつもの壮大な交響曲を、グリーグは素敵な 歌曲を。発表する場など活動や仕事はどうしても都会が中心に なりますが、それは生活のための場。でも作曲家として本当に幸 福だったのは、そうした自然との対話ができる創作の場所だっ たのです。自然も豊かな場所と聞いています。

僕の作曲家魂も刺激されるのかな!?と楽しみです。



### 加藤昌則(ピアノ・作曲)

作曲家・ピアニスト。東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学院修了。作 品はオペラ(06年「ヤマタノオロチ」、12年「白虎」)、管弦楽(05年「スロ ヴァキアン・ラブソディ」)、声楽(14年連作歌曲「二本の木」)、合唱曲(15 年「地球をつつむ歌声」)など幅広い。奥村 愛をはじめ多くのソリストに 楽曲を提供。ピアニストとしても高い評価を得ている。独自の視点、切り 口で企画する公演や講座などのプロデュース力も注目を集めている。 2016年4月よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」パーソナリティー。

ホームページ http://www.masanori-music.com/

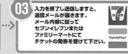
公式Facebookページ https://www.facebook.com/masanorikato02/

スマホやパソコン から

インターネットでチケット購入。コンビニ窓口でチケットの受け取りができます。 ※返信メール用のアドレスが必須です、あわせてチケット代金の他、手数料324円が別途必要です。







主催・お問い合わせ

〒950-3323 新潟市北区東栄町1-1-5 TEL(025)388-6900 FAX(025)388-6901

http://www.kitaku-bunkakaikan.com 北区文化会館 核素



●新新バイバス「競馬場I.C」「豊栄I.C」より10分 ●新新バイバス「競馬場I.C」「豊栄I.C」より10分 ●JR白新線「豊栄駅」下車徒歩12分